

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2276700222		
法人名	有限会社 スリーエス・いわた		
事業所名	グループホーム 苦楽舎		
所在地	静岡県磐田市句坂上234-1		
自己評価作成日	令和5年7月31日	評価結果市町村受理日	令和5年11月20日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	https://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/22/index.php?action=kouhyou_detail_022_kani=true&JiyouyoCd=2276700222-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	株式会社第三者評価機構 静岡評価調査室		
所在地	静岡市葵区材木町8番地1 柴山ビル1F-A		
訪問調査日	令和5年10月1日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

私達がいつも思っていることは、入居者様もそのご家族様も認知症でつらい思いをしてほしくないという事です。とにかく入居者様がつらくないように、淋しくないようにみんなで会話を中心としてのんびり、ゆったりと過ごしていただいております。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

パンフレットに「入居者様も、入居者様のご家族も、認知症で辛い思いをしてほしくありません」とあるように、代表者の口癖が「少しでも辛くないように 寂しくないように」であり、職員にも理念と併せて浸透していて、施設を感じさせないアットホームな雰囲気事業所の特長です。高齢者の楽しみの一つが子どもたちとのふれあいであることから、児童発達支援の事業所や子ども園との交流にはここ数年力を入れており、本年度はハロウィンでプレゼント交換をおこなう企画が進んでいます。また利用者と同世代の元気な高齢職員も当事業所の特色でしたが、50代後半の新人の入職に成功したことも新たな一歩となった一年でした。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66 職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らさせている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	(1)	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	地域にとけこませていただき、のんびりとした生活の場となっております	理念とともに、日常的に代表者が「辛いおもしろいをさせないよう、寂しくないよう」と投げかけがあることから、職員に十二分に浸透していて、リビングの穏やかな雰囲気がそれを物語っています	
2	(2)	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	新型コロナで行動が限られますが、近くの子ども園さんとのベランダでの交流や、地元の方と挨拶等の交流ができています。掲示板での入学・卒業のお祝い文を地域の方が子供たちに伝えてくれました	目前の子どもの事業所(児童発達支援)には運営推進会議のメンバーになってもらえ、また事業所前の掲示板は小学生にも親しみあるものへと発展していて、身近な交流が花開いています	
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	地元の認知症サポーター養成講座に講師として参加させていただきました		
4	(3)	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	廊下で距離をとって開催させていただいております。くらくやの様子や、地域の情報を交換できる良い機会でもあり、何よりも地域の方をつながりを持ってうれしいです	コロナの影響で書面開催となった回があるものの隔月開催を遵守しています。「くらくや掲示板」のメッセージがメンバーの自治会長から子どもたちに伝達される等、開催の効用は高いものがあります	
5	(4)	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	気軽に相談できる職員さんが増えてきました	運営推進会議には磐田市高齢者支援課と城山向陽地域包括支援センターが並んで足を運んでくださっていて毎回心強く、災害対策や地区サロン、お祭りといった貴重な情報を得ています	
6	(5)	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	ポスターも貼って取り組んでいます。定期的に身体拘束に関する研修や会議を行っています。		
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	虐待になってしまう前にみんなで対応を考えられる、話やすい体制にしております		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	努めています。 外部講習にも少しずつ参加できてきています		
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	努めています		
10	(6)	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	ご家族様が話しやすい環境づくりに努めています。メールで気軽につながれるようにしております。	家族アンケートにも安心感が滲み、それを裏付けるようにコロナ禍でもベランダから顔が見える面会を継続させ、またメールを通じて家族ことはフランクなやりとりがあります	スナップ写真も添えるようですが、遠方にいる近親者にコピーを送る人もいることから、通信に写真を掲載することには取組の余地があります
11	(7)	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	職員が気楽に相談できる雰囲気づくりをしています	施設長は40代なもの70代の職員もいて、自然に助け合う文化が育っている事業所です。そのような先輩の応援を受け、介護職が初めての職員も初任者研修も無事修了しています	
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	従業員が少しでもやりがいもてる組織づくりに努めています 会社が必要と認めた研修には、授業料を補填させていただいております		
13		○職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	努めています		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	取り組んでいます		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスを導入する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	出来るだけゆっくり時間をかけて対応させていただいております		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスを導入する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	努めています		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスを導入する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	出来るだけゆっくり時間をかけて対応させていただいております		
18		○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	みんなで助け合いながらの共同生活の場とみんな思っております		
19		○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	みんなで助け合いながらの共同生活の場とみんな思っております		
20	(8)	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	ご友人が遊びに来ていただいたときに、来やすい雰囲気を感じ取っていただけるように心がけています。(面会はベランダ越し等工夫)	腫瘍があって足元もふらつくな一晩に40回余もトイレに行くことで転倒入院となった例では、「此处でギリギリまで」が当初からの家族の希望だったとの逸話が普段の関わりを映し出しています	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	従業員も間に入りながら努めています		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
22		○関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	努めています		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	(9)	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	お一人お一人出来るだけゆっくり時間をかけて対応させていただいております	以前の趣味を続ける人はなく、本人からの訴求も余りありません。多肉植物やスクラッチアートなどを職員が提供することで、発語や笑顔が生れたり、中には夢中になる人もいます	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	努めています		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	出来るだけゆっくり時間をかけて対応させていただいております		
26	(10)	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	利用申込書の中に、ご家族様から私たちにご入居様を紹介する手紙をお願いしています	介護計画にの長期目標には「役割を持って生活を送る」とあり、家事リハビリやレク的な作業といった具体的な援助内容が挙げられ、高齢の職員にも理解と支援が進むよう図られています	
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	常にみんなで気軽に話し合えるよう努めています		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	取り組んでいます		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	本人の出来ることを見つけ支援させていただいております		
30	(11)	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	お医者様との信頼関係が築けています 気軽に相談させていただけています	協力医と訪問看護事業所は法人が別ですが、連携が充実していて安心な体制にあります。何かあれば代表が通院介助をおこなうことも家族の信頼に実っています	
31		○看護職との協働 介護職は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	訪問看護と協力し合い取り組んでいます		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、又、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	取り組んでいます		
33	(12)	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	ご本人の希望と、ご家族の希望をご入居の段階から話し合えるようにさせていただいております	入居時に看取りの話ははばかられ詳しくはしていません。本人の体調の変化の都度、家族と本人の意向を確認しています。看取り事例はここ数年ありません。したがって50代の新入職員だけでなく、未経験者が数名いる状況です。	看取りにおける心構えなどについて勉強会をおこなっておくことを望みます
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	磐田病院、かかりつけ医、訪問看護との連携の徹底		
35	(13)	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	取り組んでいます 地域の防災訓練にも参加しております	年2回の法定訓練は洩れなく実施しています。風水害の被害は用水路が溢れたに留まり、浸水も停電もありませんでしたが、現在川の水位など検索して対策を準備しています	目の前の子どもの事業所との合同防災訓練の実施を期待します

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	(14)	○一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	個々の性格に出来るだけ合わせた生活を送れるように、サポートさせてもらっております	他の人の居室に入ってしまう症状の人もありますが、居室はカギをかけることができる仕組みとなっている為、軽度な利用者は自ら注意しており、また職員も注視と配慮を以て未然に防いでいます	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	言いやすい環境づくりに努めています		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	出来るだけゆっくり時間をかけて対応させていただきます		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	支援させていただいております		
40	(15)	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	可能な限り努めています 利用者の方に、テーブル拭き等当番制を取り入れてお願いしています	調理担当はパートターマ職ですが、利用者と料理への愛情は正社員並に深く、知らない間に一皿増えていて副菜がテーブルに溢れそうな献立が提供されています	
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	可能な限り努めています		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	実行しております		

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
43	(16)	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている	排泄チェックシートの活用をし、ご本人ができるだけ辛くないように予測して取り組んでいます	チェックシートにもとづき声かけがおこなわれ、日中は布ばんつで過ごす人もいます。居室にトイレがあることで、利用者は排泄習慣を維持でき、またプライバシーも護られています	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	取り組んでいます		
45	(17)	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	可能な限り努めています。ご本人の希望により入浴回数を増やされている方もおります	最低週2回を遵守しており、希望で3回だったり、汚染で何回もという利用者もいます。入浴剤は数種類の用意があるも、職員が利用者の表情や声から「森林浴」を準備することが増えています	浴剤は利用者を選んでもらえると思います。毎回では慌ただしいようでしたら、「誕生日には沢山のパッケージから選ぶ」といったサプライズもよいかと思います
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	努めています		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	従業員全員が服薬状況を把握できるようにしております		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	可能な限り努めています		
49	(18)	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。又、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	可能な限り努めています 新型コロナに気を付けながら、少し行きたいところ、(例えば近くのお墓参り等)を実現できるように検討中です。	5類に移行したとはいえコロナは終息してはおらず、また猛暑も激しい本年は散歩の実践もはかばしくありませんが、プランター菜園でサツマイモや小カブ、ミニトマト、ミニスイカを育て、また最近ではお花も植え、外出気分を味わっています	

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	可能な限り買い物支援等努めています		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	努めています		
52	(19)	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	持ち味であるアットホームな空間づくりに努めています	ホールの窓には朝顔と紫陽花の作品が咲いています。紫陽花は利用者の手によるもので、愛着もあり、七夕には天の川を見立てた飾り付けがあるなど、季節が感じられるようにとの工夫が見られます	
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	緩やかで心休まる居場所づくりに努めています		
54	(20)	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	緩やかで心休まる居場所づくりに努めています	2部屋分はありそうな広さには小物が連なって並ぶ居室もあって、個別性の高まりを感じます。独居だったことから、これまでの暮らしのほぼ全てを持ち込んだ利用者もいて、ゆとりあるスペースが役だっています	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	努めています		